

ニュースリリース

「NGS マレーシア新取締役就任の件」

株式会社ニムラ・ジェネティック・ソリューションズ（東京都品川区、以下NGS）は、マレーシア現地法人Nimura Genetic Solutions(M)Sdn.Bhd.の取締役にも共同研究相手である現マレーシア国立森林研究所（FRIM：<http://www.frim.gov.my/>）所長であるラザック博士の就任が正式に決定致しましたのでお知らせ致します。

ラザック博士の就任に関しましては、『FRIMの利益に資する民間企業の実業取締役には、上部組織であるマレーシア森林研究開発委員会の承認を受けた場合にのみ就任することが可能』というFRIM内部規程の審査の結果、当社取締役への就任が許可されました。FRIM、そしてマレーシア政府の当社に対する高い期待と強い信頼を感じております。

ラザック博士の就任は当社のイメージアップに大きく貢献するのみならず、マレーシア政府機関の所長としての知名度と関係省庁に対する発言力などを必要に応じて十分に発揮してもらうことにより、マレーシア現地法人のオペレーションを飛躍的にスムーズにすることが出来ると考えております。

なお、それらの活動の結果、得られた当社の利益は、FRIMへ還元されますので、ラザック博士の実業取締役就任はFRIMにとっての利益でもあると当社では考えております。

ラザック博士の略歴 NAME : Dato Dr.Abdul Razak Bin Mohd.Ali / Ph.D

NATIONAL COMMITTEE : Member,National Council For Scientific-
Research And Development(MPKSN)

Member,National R&D Committee On Herbal Medicine

PROFFESIONAL AFFLIATION : Fellow Malaysian Scientific Association (FMSA)

Fellow Malaysian Institute OF Chemistry (FMIC)

Fellow Academy OF Science, Malaysia (FASc)

平成19年2月1日

株式会社ニムラ・ジェネティック・ソリューションズ
代表取締役社長 清田圭一